



# 菅田中学校だより

11月号

創造の意気 ここにあり

令和2年11月2日

学校長 遠藤まり

学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/sugeta/>

## 一生懸命がかっこいい!

学校長 遠藤 まり



秋は「〇〇の秋」といわれるように、何かに没頭したり、夢中になったりできる気持ちのよい時季です。学校では、10月23日(金)、26日(月)に分けて体育祭を実施し、無事終えることができました。今年はずっと違う、新しい生活様式の中での体育祭となりましたが、全校生徒が同じ場所で学校行事ができることを大いに楽しみ、クラスで取り組んできた練習の成果を思い切り発揮し、思い出に残る体育祭となりました。集団の一人として緊張している顔や、喜びの表情・悔しさの表情も、全てが感動を呼ぶものでした。成長していくにつれ、周りを気にして「頑張ること」ができない姿を見ることがありますが、いつまでも「一生懸命やることはカッコいい」と思える人たちがいてほしいと願います。その一生懸命に頑張る姿こそが見ている者に感動を与えるのだと思います。

ご家庭では、頑張ったお子さんの話をじっくりと聞いて、認めていただきたいと思います。子どもたちは認められたことで自信をつけ、自己肯定感を高め、それが力となりまた次に向かって頑張ろうとするでしょう。

学校は、10月27日(火)より50分授業が始まりました。「学習の秋」、じっくりと考える時間を大切に取り組めるよう支援していきたいと思います。

## 第41回体育祭を終えて

今年度は毎年春に行っている体育祭が新型コロナウイルスの影響で秋の開催となりました。感染症予防対策としては、無観客での半日開催(23日は雨天中断となり、26日午後に行くこととなりました)、マスクを着用した開閉会式、密を避けるための応援席の分散、接触が多い騎馬戦、綱引き等のレク種目や二人三脚走の中止等の変更を行いました。また、今年度は実行委員の意見を取り入れ、新種目を導入しました。その1つのスウェーデンリレーは、第1・2走者がトラックを半周75m、第3・4走者がトラックを1周150m、最後に5・6走者がトラックを飛び出し、校舎を1周して戻ってくる約320mを男女混合リレー形式で繋ぐ競技です。ピロティを抜けて、歯を食いしばってグラウンドに戻ってくる仲間の姿に、応援席から一際大きな歓声が沸き起こっていました。全校が取り組む大縄跳びも、今年は人数を20人に制限し、前後半の跳んだ合計数で競いました。3年生は全クラスが100回以上の大接戦となりました。

菅田中学校の伝統として、行事に手を抜かずに取り組む姿勢があります。今年は各学年、それぞれのリレーのタイムを比較すると、1年生の優勝クラスのタイムより、2年生全クラスのタイムが上回り、2年生の優勝クラスのタイムより、3年生全クラスのタイムが上回っていました。学年の力の差として当たり前かもしれませんが、1人でも手を抜いたり、諦めたりすると、当たり前の結果とはなりません。コロナ禍で学校生活や部活動で辛抱続きだった上級生の意地ともいえる記録に、菅田中学校のさらなる発展や、生徒一人ひとりの今後の活躍を期待させる行事となりました。

体育祭実行委員長 関根 了平

# 11月予定表

# 完全下校17:00

日にち	曜日	校時	昼食	行事
1	日			
2	月	5	○	学習診断(3年)
3	火			
4	水	5	○	進路予備面談(3年)
5	木	6	○	進路予備面談(3年)
6	金	6	○	進路予備面談(3年)
7	土			
8	日			
9	月	6	○	進路予備面談(3年)
10	火	5	○	進路予備面談(3年)
11	水	5	○	
12	木	6	○	眼科検診
13	金	6	○	テスト前質問
14	土			
15	日			
16	月	3	×	2学期期末試験
17	火	3	×	2学期期末試験
18	水	3	×	2学期期末試験
19	木	5	○	
20	金	6	○	卒業アルバム写真撮影
21	土			
22	日			
23	月			
24	火	6	○	歯科検診
25	水	5	○	
26	木	6	○	
27	金	6	○	
28	土			
29	日			
30	月	5	○	生徒会役員選挙

## <菅中ブロックは併設型小中一貫校>

### ~連携しながらの授業づくり~

小学校では今年から外国語(英語)が教科となりました。菅田中学校ブロックでは併設型小中一貫校の利点を生かし、6年生で外国語の乗り入れ授業を行っています。

菅田中学校の英語科の教師が小学校に出向き、毎週各クラス1時間ずつ、小学校の外国語授業のサポートに入ります。担任・中学校の教師、AETと三人で打ち合わせをしながら、授業を進めています。

この取組は、小学校にとっては、子どもたちが中学校の英語の学習につながるポイントを理解できるというメリットがあります。そして中学校にとっては、小学校での外国語に関する学習状況をつかみ、中学校での授業づくりに生かすことができるメリットがあります。また、6年生にとっても、中学校入学後に知っている先生がいることが安心感につながり、中1ギャップを緩和することができるかと期待しています。

外国語の授業風景



英語でスピーチをしているところです。



スクールカウンセラー(杉沢 実佳先生)による相談

11月の相談日10日(火)・16日(月)AM・19日(木)AM・24日(火)です。

相談や面接の予約等は、本校職員または相談室直通電話(472-5438)まで。